

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		下水道事業会計【マンホールポンプ維持管理事業】						
予算科目	款 1	下水道事業費用	項 1	営業費用	目 1	管渠費	事業番号	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)							
担当部署・課長名	下水道 課 業務			係	課長名	廣瀬 裕		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号	4 - 1		
【施策名】 市街地の整備					総合計画書 (ページ)	83		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				
	マンホールポンプ			設置数				
	→							
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				
	適切に汚水が排出される。			マンホールポンプが使用できた日数				
	→							
3 経費	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)				
	マンホールポンプの点検 マンホールポンプ制御盤改修工事			①年間の定期点検 ②マンホールポンプ制御盤の改修				
	→							
		単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
			平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標	
対象指標	①の数値	基	8	8	8	/	/	
成果指標	②の数値	日	365	365	365	/	/	
目 標	②の目標値	日	365	365	365			
		目標値設定の考え方 年間日数						
活動指標	③の数値	件	①3 ②0	①3 ②0	①3 ②0	/	/	
3 経費	事業費(実績)		円	1,134,000	2,398,000	5,861,939	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)	
	財源	一般財源	円	0	0	0		
		特定財源(国・都・他)	円	1,134,000	2,398,000	5,861,939		
			(うち受益者負担)	円	0	0		0
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)		人	0.2	0.3		0.3
		所要人数(再任用)		人	0.0	0.0		0.0
		職員人件費(再任用以外)		円	1,662,000	2,514,000		2,475,000
		職員人件費(再任用)	円	0	0	0		
事業費+人件費		円	2,796,000	4,912,000	8,336,939			
4 環境変化等	(1) 開始年度		昭和62年度					
	(2) 環境の変化 昭和62年度に1基設置し、現在8基となっている。							

事業名称	下水道事業会計【マンホールポンプ維持管理事業】					
担当部署・課長名	下水道	課	業務	係	課長名	廣瀬 裕

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について				
	なし				
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)				
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：			
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()			
(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点					
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容(「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記) マンホールポンプ設備について、詳細な現状把握を行い、維持管理の再構築及び最適化を図る必要がある。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 ポンプの交換、修繕等を行った。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 今後もマンホールポンプ設備について、詳細な現状把握をに行い、維持管理の再構築及び最適化を図る必要がある。				
8	施策貢献状況(この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)				
施策名：市街地の整備					
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名()					
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)				
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止				
	【取組内容】 最適化を図るため、設計・施工・保守点検を行っている委託会社と協議し、実施計画の策定に向けた取り組みを行う。				
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等					
再構築費用の平準化					